

教育目標「自主自立の精神をもち、こころ豊かでたくましい生徒」



玉川中だより



第9号

令和4年11月28日発行

発行者 玉川村立玉川中学校長 板橋 敬史

☆三者相談、お世話になりました

10月31日(月)から11月8日(火)に行われました三者相談におきましては、お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。

特に3年生にとっては進路関係の重要な話し合いの場ということで、生徒、保護者、担任による中身の濃い時間となったことと思います。今回の話し合いをもとに、今後、生徒一人一人の進路実現のために更に家庭と学校の連携を深めながら諸活動を進めていきたいと思っています。

また、1、2年生にとっては、進路の話題も交えながら学校での学習・生活・部活動等の様子や、家庭における様子などについての話し合いや情報交換がなされたことと思います。これからも、子どもたちの学校生活が充実したものとなるよう、手を取り合いながら育て、支え、見守っていききたいと思います。

保護者の皆様には、これからも学校ならびに教育活動へのご理解とご協力をお願いします。



☆ふくしま駅伝でも激走！

11月20日(日)に行われた第34回ふくしま駅伝に、本校から11名の生徒が村の代表として参加し、4名の生徒が選手として各コースを駆け抜けました。

玉川村チームは、今年は村の部で3位入賞(全体総合22位)と好成績を収めました。7月末から、村選手団の練習に参加してきた本校の子どもたちは、当日も代表としての誇りを持ちながらレースや選手のサポートに取り組み、入賞の原動力となりました。

参加した生徒のみなさん、入賞おめでとうございます。そして、お疲れ様でした。

＜ふくしま駅伝参加生徒＞

○選手

【区間】	【学年】	【氏名】
3区	2年	須藤 鉄平 さん
7区	2年	岡部 匠真 さん
9区	1年	大和田 柚奈 さん
15区	3年	佐藤 樹乃 さん

○サポートメンバー

3年	添田 結衣さん
	須釜 優太さん
2年	小豆畑 稟桜さん
	立石 ひよりさん
1年	我妻 夏純さん



激走！



☆第61回石川地区中学校弁論大会より

11月16日(水)に、第61回石川地区中学校弁論大会が行われました。今年も郡内6つの中学校から代表生徒が参加し、それぞれの思いを述べました。

本校からは、3年生の大槻さくらさんが参加し、見事、優秀賞に輝きました。

さくらさんは、「心に傷を負った人に寄り添うには」というタイトルで自分の思いを述べました。いじめ問題が増えているという結果やSNS関連の事件が増えているというニュースをもとに「いじめやネットでの誹謗中傷は絶対にあってはならないこと」と訴えました。また、自分の経験をもとに、将来は困っている人の役に立つためにカウンセラーになりたいと思っていることを伝えました。そして、困っている人や心に傷を負った人に関わり、寄り添うことなど、今の自分にできることに取り組んでいきたいと述べました。

人を傷つけることをしてはいけない、また、傷ついている人を助けたい、寄り添いたい、傷を癒やしたい、など、大人の我々にも人として大切なことを教えてくれる素晴らしい弁論でした。



☆習慣が大事

11月11日(金)に、玉川村教育研究会主催の研修会が行われました。玉川第一小学校の授業を見たあと講演会がありましたが、内容が興味深かったので、紹介します。

○講演名 「習慣化が子どもの可能性を引き出す」

○講師 (有) シンプルタスク代表 吉井 雅之 様

○講演の中で気になった言葉

- ・ 習慣が変われば人生が変わる
- ・ 現代社会は、変化に強い人材を必要としている
- ・ 人は育てたようにしか育たない
- ・ 子どもが憧れる大人になる
- ・ 子どもに必要なものは、夢と理想の自分
- ・ 「願望」＝「辛抱」 願望が強ければ、つらいときでも辛抱できる
- ・ 子どもたちに夢を語る姿を見せる
- ・ 子どもにかけられる言葉は「あなたのことを信じている」
- ・ 自分の茶碗と箸を洗わせる
- ・ こけさせることも大事。起き上がり方を教えてあげればよい
- ・ 肯定されて育てば、自己肯定感が高くなる
- ・ 5年後どう生きるか、10年後どう生きるかを常に考える
- ・ どこまで行っても自分次第



子どもの姿には、周りの大人の振る舞いや対応が強く反映されることを再認識しました。子どもに憧れられる、そして、信頼される先生の集団であることを意識しながら学校を運営していきます。家庭では、子どもに憧れられる親であってください。

☆引き続き感染症対策を

11月に入り、新型コロナウイルス感染症の勢いが増しています。県内において感染者が増加しています。3年生にとっては受験を控えるとても大切な時期に入りますので、学校では、これからも感染予防対策を徹底していきたいと思えます。(マスク、消毒、換気)

なお、今年は、インフルエンザの流行も予想されておりますので、各ご家庭におかれましても新型コロナウイルス感染症と併せて予防対策や罹患後の対応をお願いします。

- 家庭においても油断しない
- 発熱や咳など、体調がすぐれないときは、登校を控える
- 規則正しい生活をする

